

CS

CODE AND SPECIFICATIONS SHEET

インテリジェント隔膜置換器付差圧伝送器

EDR-N7S 形



EDR-N7S 形隔膜置換器付差圧伝送器は半導体センサとマイクロコンピュータを内蔵し、測定差圧を高精度の DC 4～20mA 信号に変換します。

気体・液体・スチームなど各種プロセス流体の流量やレベル(水位)、圧力を測定するのに適しています。また、防爆エリアなどさまざまな設置環境にも対応します。

また、半導体複合センサの採用により、圧力の測定・通信出力が可能です。

標準仕様

形 式 EDR-N7S 形

差 圧 範 囲

基準レンジ	測定スパン	レンジ設定範囲
8000	0.8～80kPa	-80 ≤ LRV ≤ 80kPa, -80 ≤ URV ≤ 80kPa
40000	40～400kPa	-400 ≤ LRV ≤ 400kPa, -400 ≤ URV ≤ 400kPa
100000	100～1000kPa	-1000 ≤ LRV ≤ 1000kPa, -1000 ≤ URV ≤ 1000kPa

(注) URV とは 100%(DC 20mA)を出力させる入力差圧

LRV とは 0%(DC 4mA)を出力させる入力差圧

出 力 信 号 DC 4～20mA

電 源 電 圧 DC 11.4～42.0V

許 容 負 荷 抵 抗 600 Ω (電源電圧 DC 24V のとき)

通信ライン条件

電 源 電 圧 DC 16.7～42.0V

負 荷 抵 抗 250 Ω ～ 1.2k Ω

電源電圧と負荷抵抗の関係は図 1 を参照ください。

精 度

基準レンジ	精 度
8000	±0.2% X は 8kPa 以上 ±[0.1+(0.1×8/X)]% X は 8kPa 未満
40000	±0.2%
100000	±0.2%

注 1) 精度は X に対するパーセントで、X は URV、LRV の絶対値または測定スパンの最も大きい値。単位は kPa。

注 2) 開平出力のとき

ゼロカット指定有

出力 1.1%以下: ±(リニア出力精度×45)%

出力 1.1～50%: ±(リニア出力精度×50/開平出力%)%

出力 50%以上 : リニア出力と同じ

※DCR 形コミュニケーターで、ゼロカット点以下の出力をゼロにするかゼロカット点を任意の直線にするかを選択できます。

ゼロカット指定なし

出力 20%以下は 0-20%点の直線となります。

出力 20%以上は上記のゼロカット指定有の場合と同じです。

ゼ ロ 点 調 整 外部より調整可能

調整範囲は測定スパンの±100%

異常時のバーンアウト

バーンアップ、バーンダウン、バーンアウト
なしのいずれかを選択可能

む だ 時 間

約 0.4s

ダンピング時定数

電気的に 0.2～102.4s(0.1s ステップ)を

(増幅部時定数) DCR 形コミュニケーターにより設定できます。

受 圧 部 時 定 数

基準レンジ	時定数(25℃のとき)	
	受圧部	キャピラリ 1m 当たり
8000	約 0.2s	約 0.2s
40000	約 0.1s	約 0.1s
100000	約 0.1s	約 0.1s

・伝送器時定数は、上表受圧部時定数とキャピラリ時定数とダンピング時定数(増幅部設定時定数)とむだ時間の加算値となります。

保 存 温 度 範 囲 -40～85℃

使 用 湿 度 範 囲 5～100%RH

使 用 温 度 範 囲

周囲温度範囲 -20～85℃

(基準レンジ 100000 は-10～60℃)

接液温度範囲 -20～180℃

CS・3253 - 923

使用圧力範囲 フランジの最高使用圧力以下
(負圧の場合は図 2 を参照ください。)

使用場所の振動 連続振動 29.4m/s² 以下

温度特性 (-20～60℃のとき)

基準 レンジ	温度特性		
8000	ゼロシフト	±[0.05+(0.5×T/50)]%	X は 32kPa 以上
		±[0.05+(0.35+0.15×32/X)×T/50]%	X は 32kPa 未満
	総合シフト	±[0.05+(0.8×T/50)]%	X は 32kPa 以上
		±[0.05+(0.65+0.15×32/X)×T/50]%	X は 32kPa 未満
40000	ゼロシフト	±[0.05+(0.5×T/50)]%	X は 160kPa 以上
		±[0.05+(0.35+0.15×160/X)×T/50]%	X は 160kPa 未満
	総合シフト	±[0.05+(0.8×T/50)]%	X は 160kPa 以上
		±[0.05+(0.65+0.15×160/X)×T/50]%	X は 160kPa 未満
100000	ゼロシフト	±[0.05+(0.5×T/50)]%	X は 400kPa 以上
		±[0.05+(0.35+0.15×400/X)×T/50]%	X は 400kPa 未満
	総合シフト	±[0.05+(0.8×T/50)]%	X は 400kPa 以上
		±[0.05+(0.65+0.15×400/X)×T/50]%	X は 400kPa 未満

注) 温度特性は X に対するパーセントで、X は URV,LRV の絶対値または測定スパンの最も大きい値。単位は kPa。
T は温度変化幅(℃)。

温度差影響

口径	影響値		突出し長さ
	接液温度差 (10℃変化)	キャピラリー温度差 (1m,10℃変化)	
80A(3B)	0.08kPa	0.04kPa	E0
	0.2kPa	0.1kPa	E>0
100A(4B)	0.08kPa	0.04kPa	E0,E>0

静圧特性 (25℃のとき)

基準 レンジ	静圧特性		
8000	ゼロシフト	±[0.05+(0.05×P/2.5)]%	X は 40kPa 以上
		±[0.05+(0.05×40/X)×P/2.5]%	X は 40kPa 未満
	総合シフト	±[0.05+(1.95+0.1×80/X)×P/2.5]%	
40000	ゼロシフト	±[0.05+(0.05×P/2.5)]%	X は 200kPa 以上
		±[0.05+(0.05×200/X)×P/2.5]%	X は 200kPa 未満
	総合シフト	±[0.05+(1.45+0.1×400/X)×P/2.5]%	
100000	ゼロシフト	±[0.05+(0.05×P/2.5)]%	X は 500kPa 以上
		±[0.05+(0.05×500/X)×P/2.5]%	X は 500kPa 未満
	総合シフト	±[0.05+(1.45+0.1×1000/X)×P/2.5]%	

注) 静圧特性は X に対するパーセントで、X は URV,LRV の絶対値または測定スパンの最も大きい値。単位は kPa。
P は静圧値で単位は MPa。

過大圧特性 ±0.5% (最大使用圧力印加時のゼロシフト) (最大スパンのとき)

材質 ダイアフラム SUS316L
(ダイアフラム材質は、耐食性や水素透過などを考慮し選定ください。)

ダイアフラム以外の接液部 SUS316
規格フランジ SUS304 または SUSF304
キャピラリーチューブ SUS316(ポリエチレン被覆)
増幅部ケース アルミニウム合金
取付板 SPCC (耐酸塗装)
U ボルト SUS304
封入液 シリコーンオイル(比重:0.955, 25℃のとき)
プロセス接続口 JIS 10K 80A RF
(相当フランジ)ウェーハタイプ

フランジ突出し長さ 0mm (接続口径 80A)
キャピラリーチューブ長さ 5m
配線接続口 G1/2
チェック端子 出力チェック端子付
(出力電圧 DC 40～200mV)

構造 保護等級 JIS C 0920 IP67
サージアブソーバ 電源入力回路に内蔵
サージ耐量:1,000A (8/20 μs)
衝撃試験電圧:15,000V (1.2/50 μs)
塗色 ライトグレー (耐酸塗装)
質量 約 10kg
取付け 50A パイプ等に U ボルトで取り付けます。
付属品 50A パイプ取付板、U ボルト 1 式
ゼロ点調整用マグネット

付加仕様

通信方式 HART 通信
圧力測定 (絶対圧)
出力方式 DCR 形コミュニケート通信および内蔵指示計表示。
(専用ディストリビュータ EDB500MA 形でアナログ[DC 1～5V]出力可能)
測定スパン 0.5～5MPa abs.
精度 ±0.2% X は 1MPa 以上
±0.2×(1/X)% X は 1MPa 未満

温度特性 ゼロシフト ±[0.05+(1.0×T/50)]% X は 2MPa 以上
±[0.05+(0.5+0.5×2/X)×T/50]% X は 2MPa 未満
総合シフト ±[0.05+(2.5×T/50)]% X は 2MPa 以上
±[0.05+(2.0+0.5×2/X)×T/50]% X は 2MPa 未満
注) 精度、温度特性は X に対するパーセントで X は URV、LRV の絶対値または測定スパンの最も大きい値。単位は MPa。T は温度変化幅(℃)。

構造

耐圧油入防爆形

防爆規格 Exd0 II CT4X

第1類危険箇所、第2類危険箇所で使用できます。

指示計なしの場合は伝送器の出力信号の振り切れを利用した警報表示システムを外部に構築してください。

周囲温度範囲:-20～55℃

本体部表面温度範囲:-20～100℃

耐圧油入防爆品をご注文のとき配線接続口の耐圧バッキン金具は当社の指定したものをご使用ください。(詳細は CS-3253-468 を参照ください。)

FM 防爆形

Explosionproof CLI, DIV 1, GPS B, C&D
Dust-ignitionproof CL II / III, GPS E, F&G
Temperature Code T4

NEMA 4X

周囲温度範囲:-40～60℃

本体部表面温度範囲:-40～120℃

指示計

デジタル指示計 4.5 桁表示

(コード M:0～100%目盛、コード MJ():実目盛表示。()内に目盛・単位をご指定ください。また、DCR 形コミュニケーションにより-17,500～17,500 の範囲で任意目盛に設定可能です。)

差圧と圧力の交互表示、および圧力の任意目盛設定(-1,750～1,750 の範囲)も DCR 形コミュニケーションにより可能です。圧力表示の場合は、数値の最後に P を表示し、差圧表示と区別します。(表示例は、図 8 を参照ください。)

動作周囲温度:-20～85℃

実目盛用単位貼銘板が付属されます。

フランジ規格

JIS 20K、ANSI 150、ANSI 300、

JPI 150、JPI 300 など

接続口径 80A(3B)、100A(4B)

(詳細はコード表でご確認ください。)

50mm、100mm、150mm

フランジ

突き出し長さ

保護および

付着防止

ダイアフラム

(突出しなしのみ)

キャピラリ

チューブ長さ

(高圧側のみ突出しタイプも製作可)

FEPダイアフラムカバー(圧力:大気圧以上、使用温度-10～120℃)

ダイアフラムカバー取り付けの場合、精度が±0.5%加算されます。

1～10m(1m 単位)

(6m 以上は 40A(1.5B)以下の突出しタイプは製作不可)

キャピラリ

取り出し方向

ダイアフラム面に対して水平もしくは垂直

接液部材質種類

ダイアフラム	ダイアフラム以外の接液部
SUS316L	SUS316L
ハステロイ C	ハステロイ C
タンタル	タンタル
SUS316L+金めっき	SUS316

注) タンタルは突出し長さ 0mm のみ製作

※ 材質は耐食性を考慮して選定してください。また、測定流体に水素が存在する場合はダイアフラムを通して水素透過が起こることがあります。耐食性に問題のないときは水素透過量の少ない SUS316L または SUS316L+金めっきを推奨いたします。(ただし、SUS316L+金めっきダイアフラムでも水素透過を完全に防ぐことは困難です。)

封入液

ふっ素オイル

接液温度範囲:-20～120℃

比重:1.860(20℃のとき)

(負圧の場合は図 3 を参照ください。)

酸素測定用の場合は禁油仕上げも併せてご指定ください。

サニタリ用

接液温度範囲:-20～150℃

シリコンオイル

比重:0.965(25℃のとき)

(負圧の場合は図 4 を参照ください。)

プロピレン

接液温度範囲:-20～150℃

グリコール

比重:1.037(25℃のとき)

(負圧ではご使用できません。)

接液部仕上げ

接液条件

高温用

接液温度範囲:-10～310℃

周囲温度範囲:-10～85℃

封入液比重:1.065(25℃のとき)

(使用圧力は大気圧以上)

低温用

接液温度範囲:-70～60℃

周囲温度範囲:-20～60℃

封入液比重:0.873(25℃のとき)

(負圧の場合は図 5 を参照ください。)

真空用

接液温度範囲:-20～180℃

周囲温度範囲:-20～85℃

封入液は標準仕様と同一

(温度により使用可能圧力が変わります。図 2 を確認の上ご使用ください。)

高温真空用

接液温度範囲:-10～310℃

周囲温度範囲:-10～85℃

封入液比重:0.955(25℃のとき)

ただし先端部は 1.065

(温度により使用可能圧力が変わります。図 6 を確認の上ご使用ください。)

高温高真空用

接液温度範囲:

ダイアフラム材質ハステロイ C:10～310℃

ダイアフラム材質タンタル :10～250℃

周囲温度範囲:-10～85℃

封入液比重:0.955(25℃のとき)
ただし先端部は 1.079
負圧は0.0133kPa abs.まで使用可能。
(図7を参照ください。)
注)ダイアフラム材質タンタルの場合はダイ
アフラム以外の接液部もタンタルとなります。
(接続口径80A、突出し長さ0mmのみ)

密度補正

液化ガスのレベル測定時の密度補正演算
処理機能

標準内蔵補正
テーブル

酸素、窒素、アルゴン、ブタン、炭酸ガス、
プロパン
上記の補正テーブルを標準内蔵しており、
DCR形コミュニケータで選択できます。
(上記以外をご要望の場合は別途ご相談く
ださい。)

小口径フランジ接続形

差圧範囲

基準レンジ	測定スパン			レンジ設定範囲
8000	口径 25A(1B)		8～80kPa	-80 ≦ LRV ≦ 80kPa, -80 ≦ URV ≦ 80kPa
	40A(1.5B)			
	口径	E0	2～80kPa	
	50A(2B)	E>0		
			8～80kPa	
40000	40～400kPa			-400 ≦ LRV ≦ 400kPa, -400 ≦ URV ≦ 400kPa
100000	100～1000kPa			-1000 ≦ LRV ≦ 1000kPa, -1000 ≦ URV ≦ 1000kPa

精 度

口径	精 度		キャピラリー 長さ	突出し長さ
25A (1B)	±1.0%	T は Ta℃未満	1～5m	E0 のみ (突出し不可)
	±[1.0+0.045×(T-Ta)]%	T は Ta℃以上		
40A (1.5B)	±0.5%		1～10m	E0
	±1.0%	T は Ta℃未満	1～5m	E>0
	±[1.0+0.045×(T-Ta)]%	T は Ta℃以上		
50A (2B)	基準レンジ	±0.2%	1～10m	E0
	8000	±[0.1+(0.1×8/X)]%		
	基準レンジ	±0.2%		
	40000			
	基準レンジ	±0.2%		
	100000			E>0
	±0.5%			

T:周囲温度

Ta、Tb の値は下表となります。

	接液温度(℃)				
	150～180	120～150	90～120	60～90	-40～60
Ta	15	25	40	50	60
Tb	5	15	30	40	45

温 度 特 性

口径	温度特性	突出し長さ
25A(1B)	標準仕様×3	E0 のみ
40A (1.5B)	標準仕様×2	E0
	標準仕様×3	E>0
50A (2B)	標準仕様と同一	E0
	標準仕様×2	E>0

温度差影響

口径	影響値		突出し長さ
	接液温度差 (10℃変化)	キャピラリー温度差 (1m, 10℃変化)	
25A(1B)	1.6kPa	1.3kPa	E0 のみ
40A (1.5B)	0.6kPa	0.4kPa	E0
	2.0kPa	1.3kPa	E>0
50A (2B)	0.2kPa	0.1kPa	E0
	0.8kPa	0.4kPa	E>0

静 圧 特 性

口径	静圧特性	突出し長さ
25A(1B)	標準仕様×3	E0 のみ
40A (1.5B)	標準仕様×2	E0
	標準仕様×3	E>0
50A (2B)	標準仕様と同一	E0
	標準仕様×2	E>0

受圧部時定数

基準 レンジ	時定数(25℃のとき)	
	受圧部	キャピラリー 1m 当たり
8000	約 0.2s	約 1.6s
40000	約 0.1s	約 0.3s
100000	約 0.1s	約 0.3s

使用温度範囲

周囲温度 -10～60℃ (口径 50A(2B),E0 は-20～85℃)

接液温度 -20～180℃

保存温度範囲

-10～60℃

プロセス接続口

JIS 10K、20K、30K、63K
ANSI 150、300
JPI 150、300 など
接続口径 25A(1B)、40A(1.5B)
50A(2B)、80A(3B)
(詳細はコード表でご確認ください。)

フ ラ ン ジ

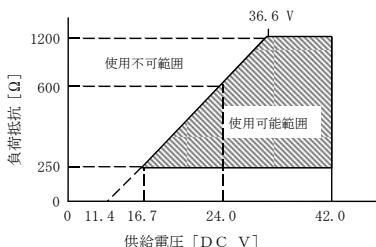
突き出し長さ 0mm、50mm、100mm、150mm
(高圧側のみ突出しタイプも製作可。た
だし、25A(1B)は 0mm のみとなります。)

保護および付着

防止ダイアフラム (口径 50A(2B)の
突出しなしのみ)
FEP ダイアフラムカバー(圧力: 大気圧以
上、使用温度:-10～120℃)
ダイアフラムカバー取り付けの場合、精度
が±0.8 加算されます。

接液条件

- 高温用** 接液温度: -10~310℃
 周囲温度: -10~60℃
 (口径 50A(2B), E0 は 85℃)
 封入液比重 1.065(25℃のとき)
 (使用圧力は大気圧以上)
- 低温用** 接液温度: -70~60℃
 周囲温度: -20~60℃
 封入液比重 0.873(25℃のとき)
 (負圧の場合は図 5 を参照ください。)
- 真空用** 接液温度: -20~180℃
 周囲温度: -10~60℃
 (口径 50A(2B), E0 は -20~85℃)
 封入液は標準仕様と同一
 (温度により使用可能圧力が変わります。
 図 2 を確認の上ご使用ください。)



コミュニケーターを接続して通信を行うために最低 250 Ω の負荷抵抗が必要です。

図 1 供給電源電圧/負荷抵抗特性

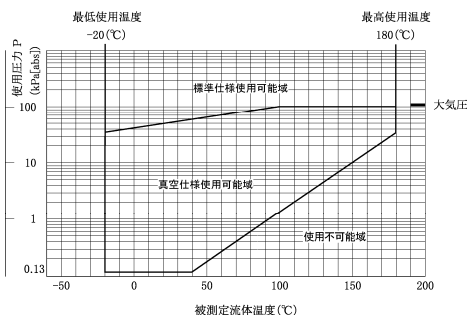


図 2 使用圧力と接液温度 (標準仕様と真空仕様)

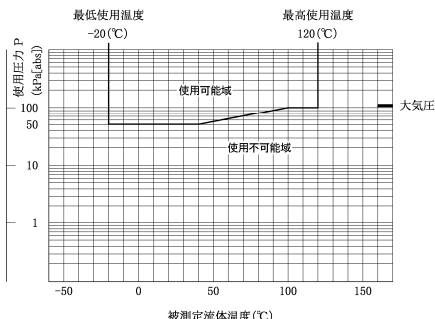


図 3 使用圧力と接液温度 (封入液: ふっ素オイル)

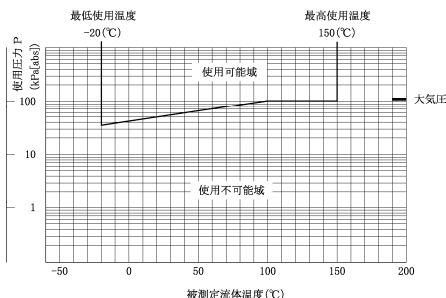


図 4 使用圧力と接液温度 (封入液: サニタリ用シリコンオイル)

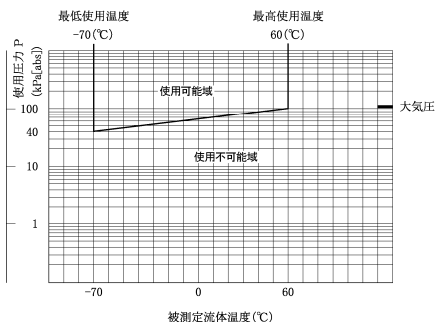


図 5 使用圧力と接液温度 (低温用)

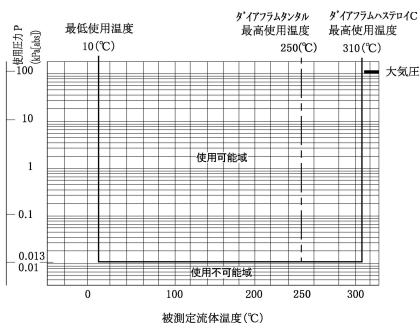
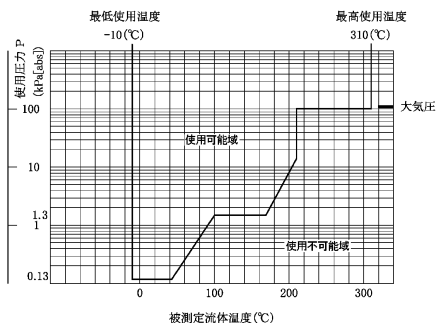
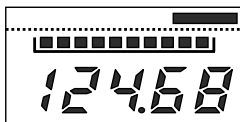
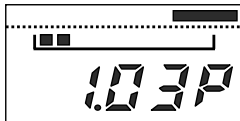


図7 使用圧力と接液温度 (高温高真空仕様)

差圧の表示(実目盛設定 0.00~125.00kPa)



圧力の表示(実目盛設定 0.00~5.00MPa abs.)



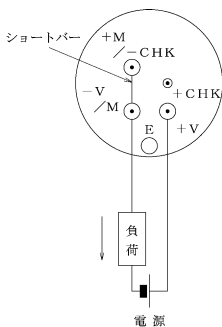
注1) 圧力の表示の場合、末尾にPが付与されます。

注2) バーグラフは、現在表示している差圧または圧力のスパンの百分率を10%単位(1の位を四捨五入)で表示します。

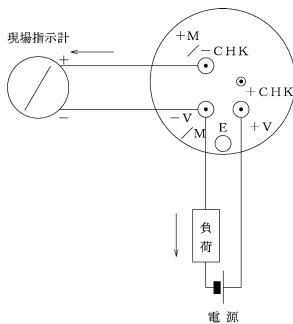
※LCD の表示は、差圧のみ／差圧と圧力の交互表示、のどちらかをDCR形コミュニケータで設定することができます。

図8 差圧と圧力のLCD表示例

現場指示計なしの場合



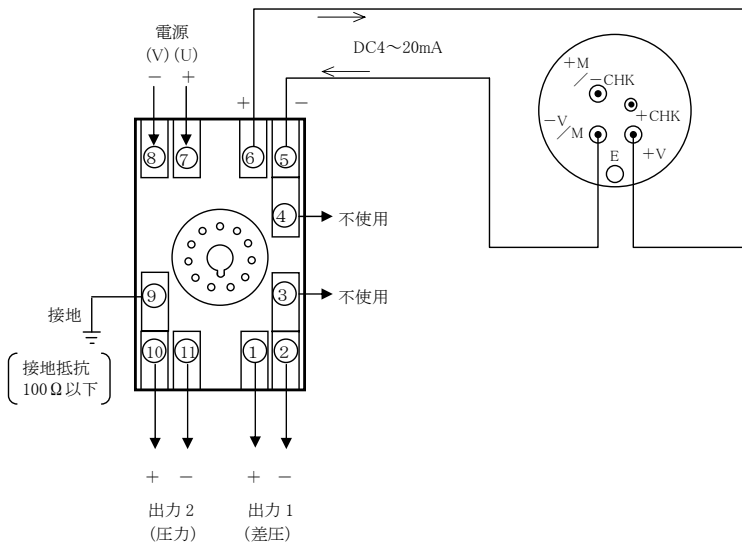
現場指示計と接続の場合



- 注 1) 接地は D 種接地工事(接地抵抗 100Ω 以下)を行ってください。
 注 2) 接地は伝送器側または受信計器側のどちらか一方で行ってください。
 2 点接地にならぬようご注意ください。
 注 3) 伝送器側の接地端子は端子箱の内側と増幅器ケース外側にあります。
 どちらの端子をご使用になっても構いません。

EDB500MA 形と接続する場合

**EDB500MA 形
複合変換器**



ウェーハタイプ

突出しなし(E0)の場合

フランジ規格(相当フランジ)		φD	φF	φd	φC	n×φh	t
JIS10K 80A RF<標準仕様>		185	127	88	150	8×19	18
25A	JIS10K	125	63	30	90	4×19	14
	JIS20K	125	63	30	90	4×19	16
	JIS30K	130	63	30	95	4×19	20
	JIS40K	130	63	30	95	4×19	22
	JIS63K	140	63	30	100	4×23	27
40A	JIS10K	140	80	42	105	4×19	16
	JIS20K	140	80	42	105	4×19	18
	JIS30K	160	80	42	120	4×23	22
	JIS40K	160	80	42	120	4×23	24
	JIS63K	175	80	42	130	4×25	32
50A	JIS10K	155	98	64	120	4×19	16
	JIS20K	155	98	64	120	8×19	18
	JIS30K	165	98	64	130	8×19	22
	JIS40K	165	98	64	130	8×19	26
	JIS63K	185	98	64	145	8×23	34
80A	JIS20K	200	127	88	160	8×23	22
	JIS30K	210	127	88	170	8×23	28
	JIS40K	210	127	88	170	8×23	32
	JIS63K	230	127	88	185	8×25	40
	JIS10K	210	154	88	175	8×19	18
100A	JIS20K	225	154	88	185	8×23	24
	JIS30K	240	154	88	195	8×25	32
	JIS40K	250	154	88	205	8×25	36
	JIS63K	270	154	88	220	8×27	44
	JIS150	108	63	30	79.4	4×16	14.5
25A (1B)	ANSI300	124	63	30	88.9	4×20	17.5
	ANSI600	124	63	30	88.9	4×20	17.5
	ANSI900	149	63	30	101.6	4×26	29
	ANSI1500	149	63	30	101.6	4×26	29
	ANSI2500	159	63	30	107.9	4×26	35
40A (1.5B)	ANSI150	127	80	42	98.4	4×18	17.5
	ANSI300	156	80	42	114.3	4×23	21
	ANSI600	156	80	42	114.3	4×23	22.5
	ANSI900	178	80	42	123.8	4×29	32
	ANSI1500	178	80	42	123.8	4×29	32
50A (2B)	ANSI2500	203	80	42	146	4×32	44.5
	ANSI150	152	98	64	120.6	4×20	19.5
	ANSI300	165	98	64	127	8×20	22.5
	ANSI600	165	98	64	127	8×20	25.5
	ANSI900	216	98	64	165.1	8×26	38.5
80A (3B)	ANSI1500	216	98	64	165.1	8×26	38.5
	ANSI2500	235	98	64	171.4	8×29	51
	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	24
	ANSI300	210	127	88	168.3	8×23	29
	ANSI600	210	127	88	168.3	8×23	32
100A (4B)	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	38.5
	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	48
	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	67
	ANSI150	229	154	88	190.5	8×20	24
	ANSI300	254	154	88	200	8×23	32

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法です。

※φd はダイアフラム材質 SUS316L の場合です。

突出しあり(E50、E100、E150)の場合

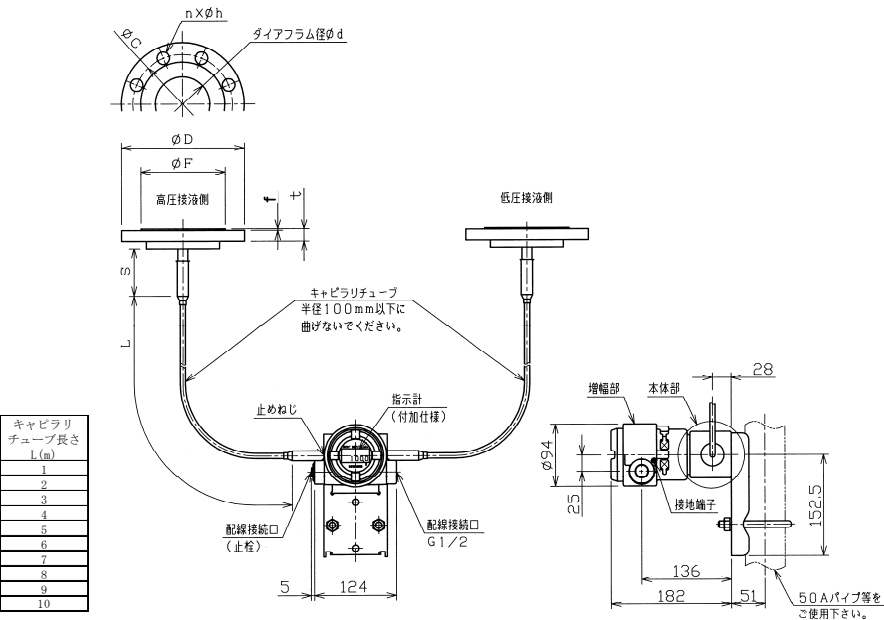
フランジ規格(相当フランジ)		φD	φF	φg	φd	φC	n×φh	t
JIS10K 100A RF<標準仕様>		210	154	96	88	175	8×19	18
40A	JIS10K	140	80	37	30	105	4×19	16
	JIS20K	140	80	37	30	105	4×19	18
	JIS30K	160	80	37	30	120	4×23	22
	JIS40K	160	80	37	30	120	4×23	24
	JIS63K	175	80	37	30	130	4×25	32
50A	JIS10K	155	98	48	42	130	8×19	18
	JIS20K	155	98	48	42	130	8×19	22
	JIS30K	165	98	48	42	140	8×19	26
	JIS40K	165	98	48	42	140	8×19	30
	JIS63K	185	98	48	42	150	8×23	38
80A	JIS10K	185	127	72	64	150	8×19	18
	JIS20K	200	127	72	64	160	8×23	22
	JIS30K	210	127	72	64	170	8×23	28
	JIS40K	210	127	72	64	170	8×23	32
	JIS63K	230	127	72	64	185	8×25	40
100A	JIS20K	225	154	96	88	185	8×23	24
	JIS30K	240	154	96	88	195	8×25	32
	JIS40K	250	154	96	88	205	8×25	36
	JIS63K	270	154	96	88	220	8×27	44
	ANSI150	127	80	37	30	98.4	4×16	17.5
40A (1.5B)	ANSI300	156	80	37	30	114.3	4×23	21
	ANSI600	156	80	37	30	114.3	4×23	22.5
	ANSI900	178	80	37	30	123.8	4×29	32
	ANSI1500	178	80	37	30	123.8	4×29	32
	ANSI2500	203	80	37	30	146	4×32	44.5
50A (2B)	ANSI150	152	98	48	42	120.6	4×20	19.5
	ANSI300	165	98	48	42	127	8×20	22.5
	ANSI600	165	98	48	42	127	8×20	25.5
	ANSI900	216	98	48	42	165.1	8×26	38.5
	ANSI1500	216	98	48	42	165.1	8×26	38.5
80A (3B)	ANSI2500	235	98	48	42	171.4	8×29	51
	ANSI150	191	127	72	64	152.4	4×20	24
	ANSI300	210	127	72	64	168.3	8×23	29
	ANSI600	210	127	72	64	168.3	8×23	32
	ANSI900	241	127	72	64	190.5	8×26	38.5
100A (4B)	ANSI1500	267	127	72	64	203.2	8×32	48
	ANSI2500	305	127	72	64	228.6	8×35	67
	ANSI150	229	154	96	88	190.5	8×20	24
	ANSI300	254	154	96	88	200	8×23	32
	ANSI600	273	154	96	88	215.9	8×26	38.5

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法です。

※φd はダイアフラム材質 SUS316L の場合です。

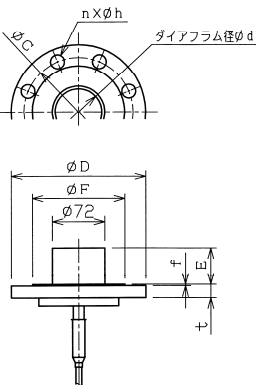
裏出しタイプ

突出しなし(E0)の場合

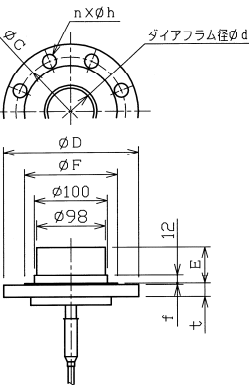


突出しあり(E50、E100、E150)の場合

80A(3B)の場合



100A(4B)の場合



突き出し長さ E
50
100
150

裏出しタイプ

突き出しなし (E=0)

フランジ規格(相当フランジ)		φ D	φ F	φ d	φ C	n×φ h	t	f
JIS10K 80A RF<標準仕様>		185	127	88	150	8×19	18	2
50A	JIS10K	155	96	64	120	4×19	16	2
	JIS20K	155	96	64	120	8×19	18	2
	JIS30K	165	105	64	130	8×19	22	2
	JIS40K	165	105	64	130	8×19	26	2
	JIS63K	185	105	64	145	8×23	34	2
80A	JIS20K	200	127	88	160	8×23	22	2
	JIS30K	210	127	88	170	8×23	28	2
	JIS40K	210	127	88	170	8×23	32	2
	JIS63K	230	127	88	185	8×25	40	2
	JIS10K	210	151	88	175	8×19	18	2
100A	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
	JIS150	152	92	64	120.6	4×19	19.1	1.6
50A (2B)	ANSI300	165	92	64	127	8×19	22.4	1.6
	ANSI600	165	92	64	127	8×19	31.8	6.4
	ANSI900	216	92	64	165	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	235	92	64	171.4	8×29	56	6.4
	ANSI2500	255	92	64	171.4	8×29	56	6.4
80A (3B)	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	23.9	1.6
	ANSI300	210	127	88	168.1	8×23	28.5	1.6
	ANSI600	210	127	88	168.1	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	54.2	6.4
100A (4B)	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	73	6.4
	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	1.6
	ANSI300	254	157	88	206.2	8×23	31.8	1.6
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	235	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法です。

※φ d はダイアフラム材質 SUS316L の場合です。

項目	コード	S
接液条件	付加仕様なし	70
	HT	170
	LT	120
	V	70

突き出しあり (E>0)

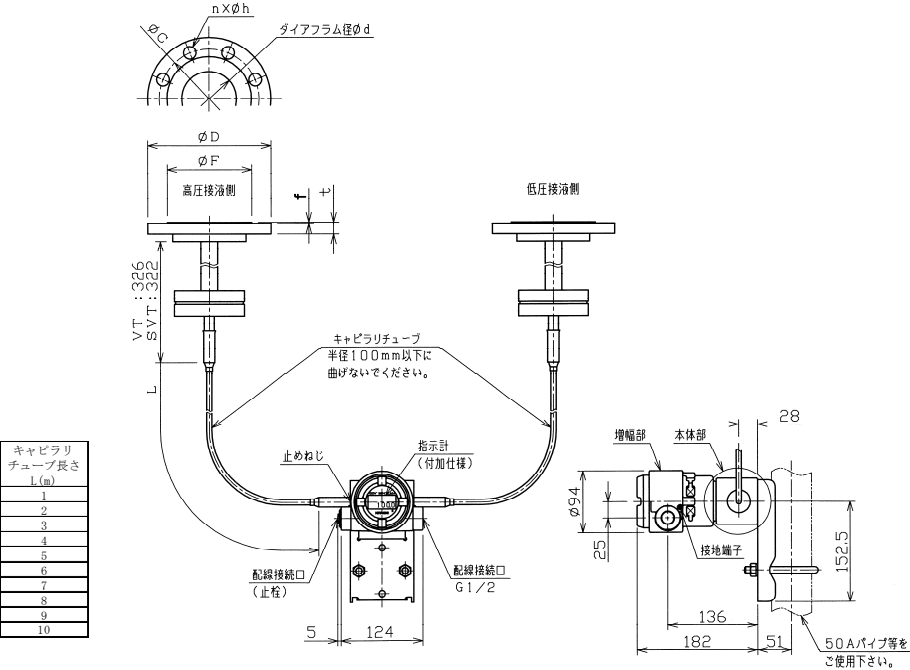
フランジ規格(相当フランジ)		φ D	φ F	φ d	φ C	n×φ h	t	f
JIS10K 100A RF<標準仕様>		210	151	88	175	8×19	18	2
80A	JIS10K	185	127	64	150	8×19	18	2
	JIS20K	200	127	64	160	8×23	22	2
	JIS30K	210	127	64	170	8×23	28	2
	JIS40K	210	127	64	170	8×23	32	2
	JIS63K	230	127	64	185	8×25	40	2
100A	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
	JIS150	191	127	64	152.4	4×20	23.9	1.6
80A (3B)	ANSI300	210	127	64	168.1	8×23	28.5	1.6
	ANSI600	210	127	64	168.1	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	64	190.5	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	267	127	64	203.2	8×32	54.2	6.4
	ANSI2500	305	127	64	228.6	8×35	73	6.4
100A (4B)	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	1.6
	ANSI300	254	157	88	206.2	8×23	31.8	1.6
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	235	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法です。

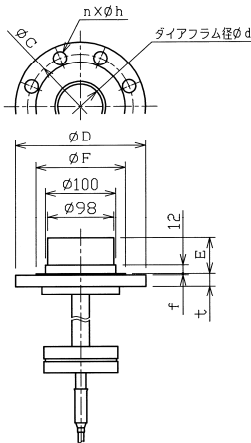
※φ d はダイアフラム材質 SUS316L の場合です。

VT, SVTタイプ

突出しなし(E0)の場合



突出しあり(E50、E100、E150)の場合



突き出し長さ E
50
100
150

VT, SVTタイプ

突き出しなし (E=0)

フランジ規格(相当フランジ)		φ D	φ F	φ d	φ C	n×φ h	t	f
JIS10K 80A RF<標準仕様>		185	127	88	150	8×19	18	2
80A	JIS20K	200	127	88	160	8×23	22	2
	JIS30K	210	127	88	170	8×23	28	2
	JIS40K	210	127	88	170	8×23	32	2
	JIS63K	230	127	88	185	8×25	40	2
	JIS10K	210	151	88	175	8×19	18	2
100A	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
	JIS10K	229	157	88	190.5	8×20	23.9	1.6
80A (3B)	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	23.9	1.6
	ANSI300	210	127	88	168.1	8×23	28.5	1.6
	ANSI600	210	127	88	168.1	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	54.2	6.4
100A (4B)	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	73	6.4
	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	1.6
	ANSI300	254	157	88	200.2	8×23	31.8	1.6
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	233	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法です。

※φ d はダイアフラム材質 SUS316L (SVTはハステロイC) の場合です。

突き出しあり (E>0)

フランジ規格(相当フランジ)		φ D	φ F	φ d	φ C	n×φ h	t	f
JIS10K 100A RF<標準仕様>		210	151	88	175	8×19	18	2
100A	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
	JIS10K	229	157	88	190.5	8×20	23.9	1.6
100A (4B)	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	23.9	1.6
	ANSI300	210	127	88	168.1	8×23	28.5	1.6
	ANSI600	210	127	88	168.1	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	54.2	6.4
	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	73	6.4
	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	1.6
	ANSI300	254	157	88	200.2	8×23	31.8	1.6
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	233	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法です。

※φ d はダイアフラム材質 SUS316L (SVTはハステロイC) の場合です。

コード表

番号	1	5	6	7	2～4, 8～13	内 容
形式	基準レンジ	フランジ規格	フランジ突出し	ねじ 牙長さ	付加仕様	
EDK-N7S						防水形、指示計なし、ダイヤフラム材質：SUS316L、接液部材質：SUS316、封入液：シリコーンオイル 接液部材質：SUS316。 標準コードの調整レンジは0～基準レンジです。
		8000				
		10000				
		B8000				
		H40000				
		H100000				
						HART 通信仕様
		80J10				フランジ規格 JIS10K 80A RF相当ウエーハタイプ 10以外の場合は付加仕様から選んで下さい。
			B0			突出し長さ 0mm 50以外の場合は付加仕様から選んで下さい。
				5		キャピラリチューブ長さ 5m 5m以外の場合は付加仕様から選んで下さい。 下表の付加仕様のコードから選んで必要な コードのみ記入してください。
					☐ ☐ ☐	

付加仕様

番号	項 目	コード	内 容
2	調整レンジ	C ()	() 内に調整レンジ、単位符号記入
		CH ()	高圧側の圧力測定仕様の場合は () 内に減圧および圧力調整レンジ、単位符号記入(減圧/圧力の順で記入)
		CL ()	低圧側の圧力測定仕様の場合は () 内に減圧および圧力調整レンジ、単位符号記入(減圧/圧力の順で記入)
3	構 造	XC	鉛圧防漏形
		FM	圧防漏形
4	指 示 計		デジタル指示計付 (表示0～100%)
		MT ()	デジタル指示計付、表示値表示 () 内に表示目盛、単位符号記入 (CD口を指す場合は圧力範囲もご指定ください)
5	フランジ規格	25110	フランジ規格 J1S 1.0 K 2.5 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25120	フランジ規格 J1S 2.0 K 2.5 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25130	フランジ規格 J1S 3.0 K 2.5 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25140	フランジ規格 J1S 4.0 K 2.5 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25163	フランジ規格 J1S 6.3 K 2.5 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40110	フランジ規格 J1S 1.0 K 4.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40120	フランジ規格 J1S 2.0 K 4.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40130	フランジ規格 J1S 3.0 K 4.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40140	フランジ規格 J1S 4.0 K 4.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40163	フランジ規格 J1S 6.3 K 4.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50110	フランジ規格 J1S 1.0 K 5.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50120	フランジ規格 J1S 2.0 K 5.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50130	フランジ規格 J1S 3.0 K 5.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50140	フランジ規格 J1S 4.0 K 5.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50163	フランジ規格 J1S 6.3 K 5.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80120	フランジ規格 J1S 2.0 K 8.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80130	フランジ規格 J1S 3.0 K 8.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80140	フランジ規格 J1S 4.0 K 8.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80163	フランジ規格 J1S 6.3 K 8.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100110	フランジ規格 J1S 1.0 K 10.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100120	フランジ規格 J1S 2.0 K 10.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100130	フランジ規格 J1S 3.0 K 10.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100140	フランジ規格 J1S 4.0 K 10.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100163	フランジ規格 J1S 6.3 K 10.0 A RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A150	フランジ規格 ANS I 1.5 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A300	フランジ規格 ANS I 3.0 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A400	フランジ規格 ANS I 4.0 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A600	フランジ規格 ANS I 6.0 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A900	フランジ規格 ANS I 9.0 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A1500	フランジ規格 ANS I 1.5 0 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		25A2500	フランジ規格 ANS I 2.5 0 0 1 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A150	フランジ規格 ANS I 1.5 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A300	フランジ規格 ANS I 3.0 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A400	フランジ規格 ANS I 4.0 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A600	フランジ規格 ANS I 6.0 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A900	フランジ規格 ANS I 9.0 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A1500	フランジ規格 ANS I 1.5 0 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		40A2500	フランジ規格 ANS I 2.5 0 0 1.5 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A150	フランジ規格 ANS I 1.5 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A300	フランジ規格 ANS I 3.0 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A400	フランジ規格 ANS I 4.0 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A600	フランジ規格 ANS I 6.0 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A900	フランジ規格 ANS I 9.0 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A1500	フランジ規格 ANS I 1.5 0 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		50A2500	フランジ規格 ANS I 2.5 0 0 2 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A150	フランジ規格 ANS I 1.5 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A300	フランジ規格 ANS I 3.0 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A400	フランジ規格 ANS I 4.0 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A600	フランジ規格 ANS I 6.0 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A900	フランジ規格 ANS I 9.0 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A1500	フランジ規格 ANS I 1.5 0 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		80A2500	フランジ規格 ANS I 2.5 0 0 3 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100A300	フランジ規格 ANS I 3.0 0 4 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100A400	フランジ規格 ANS I 4.0 0 4 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100A600	フランジ規格 ANS I 6.0 0 4 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100A900	フランジ規格 ANS I 9.0 0 4 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100A1500	フランジ規格 ANS I 1.5 0 0 4 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ
		100A2500	フランジ規格 ANS I 2.5 0 0 4 B RF相当ウエーハタイプ E 0のみ

6	フランジ突出し および ダイヤフラム カバー	J P I	25PI150	フランジ規格	J P I 1 5 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			25PI300	フランジ規格	J P I 3 0 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			25PI400	フランジ規格	J P I 4 0 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			25PI600	フランジ規格	J P I 6 0 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			25PI900	フランジ規格	J P I 9 0 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			25PI1500	フランジ規格	J P I 1 5 0 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			25PI2500	フランジ規格	J P I 2 5 0 0 1 B R F相当ウェーハタイプ	E 0のみ
			40PI150	フランジ規格	J P I 1 5 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			40PI300	フランジ規格	J P I 3 0 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			40PI400	フランジ規格	J P I 4 0 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			40PI600	フランジ規格	J P I 6 0 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			40PI900	フランジ規格	J P I 9 0 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			40PI1500	フランジ規格	J P I 1 5 0 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			40PI2500	フランジ規格	J P I 2 5 0 0 1. 5 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI150	フランジ規格	J P I 1 5 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI300	フランジ規格	J P I 3 0 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI400	フランジ規格	J P I 4 0 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI600	フランジ規格	J P I 6 0 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI900	フランジ規格	J P I 9 0 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI1500	フランジ規格	J P I 1 5 0 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			50PI2500	フランジ規格	J P I 2 5 0 0 2 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI150	フランジ規格	J P I 1 5 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI300	フランジ規格	J P I 3 0 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI400	フランジ規格	J P I 4 0 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI600	フランジ規格	J P I 6 0 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI900	フランジ規格	J P I 9 0 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI1500	フランジ規格	J P I 1 5 0 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			80PI2500	フランジ規格	J P I 2 5 0 0 3 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI150	フランジ規格	J P I 1 5 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI300	フランジ規格	J P I 3 0 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI400	フランジ規格	J P I 4 0 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI600	フランジ規格	J P I 6 0 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI900	フランジ規格	J P I 9 0 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI1500	フランジ規格	J P I 1 5 0 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
			100PI2500	フランジ規格	J P I 2 5 0 0 4 B R F相当ウェーハタイプ	
7	フランジ長さ	側 面 取 出 し	E60	突出し長さ	50mm 口径2.5A、1Bは不可	
			E100	突出し長さ	100mm 口径2.5A、1Bは不可	
			E150	突出し長さ	150mm 口径2.5A、1Bは不可	
			E250	低圧側突出し長さ	50mm 低圧側突出し長さ：0mm	低圧側フランジ口径は指定サイズ に対して1段階小さくなります。
			E400	低圧側突出し長さ	100mm 低圧側突出し長さ：0mm	
			E7150	低圧側突出し長さ	150mm 低圧側突出し長さ：0mm	
			E7150	低圧側突出し長さ	150mm 低圧側突出し長さ：0mm	
			E7DTS	突出し長さ0mm	EEPダイヤフラムカバー フランジ口径50A、80Aのみ適用(圧力：大気圧以上、使用温度-10～120℃)	
			1	キャピラリチューブ長さ	1m	
			2	キャピラリチューブ長さ	2m	
8	材 質	裏 面 取 出 し	3	キャピラリチューブ長さ	3m	
			4	キャピラリチューブ長さ	4m	
			6	キャピラリチューブ長さ	6m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0、SVTのダイヤフラム材質タンタルは選択不可	
			7	キャピラリチューブ長さ	7m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0、SVTのダイヤフラム材質タンタルは選択不可	
			8	キャピラリチューブ長さ	8m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0、SVTのダイヤフラム材質タンタルは選択不可	
			9	キャピラリチューブ長さ	9m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0、SVTのダイヤフラム材質タンタルは選択不可	
			10	キャピラリチューブ長さ	10m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0、SVTのダイヤフラム材質タンタルは選択不可	
			11	キャピラリチューブ突出し 長さ	1m	
			20	キャピラリチューブ突出し 長さ	2m	
			30	キャピラリチューブ突出し 長さ	3m	
9	封 入 液	封 入 液	40	キャピラリチューブ突出し 長さ	4m	
			50	キャピラリチューブ突出し 長さ	5m	
			60	キャピラリチューブ突出し 長さ	6m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0は選択不可	
			70	キャピラリチューブ突出し 長さ	7m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0は選択不可	
			80	キャピラリチューブ突出し 長さ	8m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0は選択不可	
			90	キャピラリチューブ突出し 長さ	9m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0は選択不可	
			100	キャピラリチューブ突出し 長さ	10m 口径25A(1B)、40A(1.5B)のE>0は選択不可	
			316L	ダイヤフラム材質	SUS316L 接液部材質 SUS316L	
			HC	ダイヤフラム材質	ハステロイC 接液部材質 ハステロイC	
			TA	ダイヤフラム材質	タンタル 接液部材質 タンタル (E0のみ対応可能)	
10	禁 油	禁 油	AU316	ダイヤフラム材質	SUS316Lに金めっき 接液部材質 SUS316	
			FO	ふっ素オイル		
			100CS	サニタリ用シリコーンオイル		
			PG	プロピレングリコール		
11	接液条件	接 液 条 件	NL	禁油仕上げ		
			NLW	禁油禁水仕上げ		
			HT	高温用	接液温度-10～310℃ ※封入液コードの指定はできません。	
			LT	低温用	接液温度-10～0℃ ※封入液コードの指定はできません。	
12	密度補正	D ()	V	真空用	接液温度-20～180℃ ※封入液コードの指定はできません。	
			VT	高温真空用	接液温度：-10～310℃	
				※選定上の注意	フランジサイズは80AのE0、および100Aで選択できます。	
					キャピラリは裏面取出しのみ対応。	
13	年間補正	SA		封入液コードの指定はできません。		
				SVT	高温真空用 接液温度：①10～310℃ (ダイヤフラム材質ハステロイC) ②10～250℃ (ダイヤフラム材質タンタル)	
					使用圧力下限：0.0133kPa abs.	
					※選定上の注意 フランジサイズは80AのE0、および100Aで選択できます。(タンタルは80AのE0のみ)	
14	年間補正	SA			ダイヤフラム材質はハステロイCとタンタルを選択できます。	
					ダイヤフラム材質タンタルの場合はダイヤフラム以外の接液部もタンタルとなり、キャピラリ長さの選択範囲は1～5mとなります。	
					キャピラリは裏面取出しのみとなります。	
					封入液コードの指定はできません。	
15	年間補正	SA			液化ガスのレベル測定時の密度補正演算処理機能	
					() に酸素、窒素、アルゴン、ブタン、炭酸ガス、プロパンから選択記入 それ以外のご要望の場合はご相談ください。	
					年間補正の自動設定機能	

注) ダイヤフラム材質は耐食性を考慮して選定してください。

ハステロイ C は配管が亜鉛メッキ鋼管の場合や水質等により水素透過が発生し出力シフト、ダイヤフラム変形を起こすことがあります。耐食性に問題がない時は水素透過率の小さい SUS316L を選定してください。

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 改良のため外観及び仕様の一部を変更することがあります。